

**食**料自給率が100%を超える青森県にとって、一次産業である農林水産業、二次産業である食品加工・製造業等を含めた食産業は、本県において重要な産業群です。これまでに弘前大学で蓄積した食に関する研究シーズ、共同研究や連携の事例あるいは課題等について、食品工学・農芸化学・付加価値創造科学を専門とする3人の本学教員と、大学との共同研究で製品開発を行った民間企業研究者に取り上げていただきます。それらを元に、地域の食産業を今後いかに高度化していくか(食品の加工・保存等の技術開発、機能性等、様々な方面からいかに付加価値を高めるか)、そのための地域共創や連携のあり方を考えます。

# 弘前大学 大学院 地域共創 科学研究科 令和5年度 科 シンポジウム

食産業に携わる方、興味のある方はどなたでも参加できます

## 地域食産業の高度化を進めるための 地域共創や連携のこれから

弘前大学  
創立50周年  
記念会館  
みちのくホール

入場無料

2023年

12月8日(金)

13:30~16:00

対面定員は200名

オンライン定員は100名

お申し込みはこちらから

ホームページからも申し込みできます

<https://scs.hirosaki-u.ac.jp/symposium/>

主催:

弘前大学大学院地域共創科学研究科

お問い合わせ先:

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地

TEL: 0172-39-3116・3960

Email: jm3116@hirosaki-u.ac.jp



### 開会の挨拶

片岡俊一(弘前大学大学院地域共創科学研究科長)

### 食産業分野における共同研究と地域共創の実情

君塚道史(弘前大学大学院地域共創科学研究科産業創成科学専攻)

### 細胞レベルの検討から見出す、食品成分の新たな生理機能と地域連携の可能性

西塚 誠(弘前大学大学院地域共創科学研究科産業創成科学専攻)

### 紅の夢を利用した加工食品の開発事例と今後の展望

小澤祐介(株式会社合食 技術本部商品開発部)

### 地域産業振興のための価値創造と価値獲得について

内山大史(弘前大学大学院地域共創科学研究科産業創成科学専攻)

### 総合討論

### 閉会の挨拶

岩井邦久(弘前大学大学院地域共創科学研究科産業創成科学専攻長)